

令和2年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果(豊里中学校)

平均正答率

(単位 %)

教科	国語			数学			英語	
	中1	中2	中3	中1	中2	中3	中2	中3
豊里中	55.2	54.5	65.7	56.5	51.4	47.4	42.6	42.6
埼玉県	61.1	63.8	72.7	60.2	58.6	57.7	57.3	55.7

質問紙調査より

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合わせた値

(単位 %)

	質問事項	中1		中2		中3	
		豊里中	埼玉県	豊里中	埼玉県	豊里中	埼玉県
生活習慣	・脱いだ履き物のかかとをそろえる	90.5	90.3	92.4	92.7	98.1	93.8
	・だれに対しても進んで挨拶をすることができる	88.1	82.2	94.2	84.4	84.9	85.0
	・相手の気持ちやその場の状況を考え、やさしい言葉づかいができる	92.9	88.0	88.4	90.1	90.6	88.5
学習習慣	・学校の宿題をしている	95.2	96.8	80.8	93.2	94.3	92.7
	・学校の授業の予習や復習をしている	92.9	80.9	77.0	70.4	79.3	71.3
	・平日、学校の授業時間以外に1時間以上勉強している	92.9	76.8	78.9	71.5	90.6	81.5
学習等への関心	・勉強することが楽しい、好き (勉強する理由として)	69.0	51.7	50.0	39.5	30.1	37.5
	・勉強は将来の進学や就職に役に立つ (勉強する理由として)	95.2	95.1	94.2	94.7	96.2	95.9
	・地域の歴史や自然に関心をもっている	69.1	52.1	71.1	44.7	45.3	41.3
その他	・自分には、よいところがある	90.4	74.6	73.0	68.6	50.9	74.5
	・難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している	76.2	73.7	76.9	70.7	66.0	68.6
	・将来の夢や目標をもっている	81.0	81.6	76.9	72.4	68.0	71.6

豊里中の「よかった点 (○)」と「課題 (●)」

【国語】

- 「歴史的仮名遣い」「漢字の読み」「文法」の正答率が県の平均を上回っている。
- 「慣用句」や「ことわざ」などの語彙力を身に着ける必要がある。
- 筆者の考えを抜き出すことや、人物の考えをまとめるなどの読み取る力に課題がある。

【数学】

- 2・3年生では、前年度からの学力の伸びが県平均を上回っている。特に、2年生では、「数と式」の領域の中で、正負の四則計算、文字式の計算の問題や、「図形」の領域で、県の平均を上回っている。
- 2・3年生ともに、「関数」の領域の正答率が低く、文章問題や記述問題の平均も県を下回ったため、「数学的な見方や考え方」を身につける必要がある。

【英語】

- 2年では、会話文を読んで重要な内容やことがらを答える問題、3年では、基本的な語彙や文法についての知識を問う問題はそれぞれ県の平均点を上回った。
- 2・3年生ともに「聞く」「読む」「書く」に課題があり、外国語を理解し、表現する力の育成が課題である。

【質問紙】

- 宿題、予習復習など授業に関わる学習習慣は身につけている。
- 地域の歴史や自然に関心を持つ生徒が多い。
- 自分の良さや将来のことについて、学年が進むにつれ値が低くなっている。

課題への取組・改善策

【国語】

- ・継続して漢字の読み書きに力を入れるとともに、語彙力を身に付けさせる活動を取り入れる。
- ・文章の読み取りに力を入れていき、文章を比較して読み込む活動などを行う。

【数学】

- ・授業の中で、基礎的な計算問題を取り組む時間を確保し、計算力の向上を図る。
- ・「関数」の授業では、比例・反比例・一次関数・二次関数を比較し、それらの関係性を見出す授業を実践する。
- ・どの領域においても、自分の考え方や求め方を記述する機会を意図的に取り入れることで、「数学的な見方や考え方」の向上を図る。

【英語】

- ・「聞く」「読む」「書く」などの基本的な学習を進めて、外国語への学習意欲の向上を図る。
- ・授業の中で、外国語で会話をしたり考えを伝え合う場を設け、外国語の表現力を向上できる授業を実践する。

【その他】

- ・学習習慣が定着しているような数値結果であるが、平均正答率の結果がともなっていないので、学習方法などの指導をすすめていく必要がある。
- ・学年が進むにつれ、自分の良いところを見出せず、将来の夢や目標を持たずにいるので、自己肯定感を高められるような取組が必要である。